「公共工事コスト縮減対策に関する新行動指針」

【 施策名: (1) 工事コストの低減 4) 工事実施段階での合理化・規制改革等

建設副産物対策

ストックヤード整備等による建設発生土の有効利用

事業名:利根川上流高規格堤防等事業

概 要:(従来)

盛土時期に建設発生土が確保できない場合は購入土

(新)

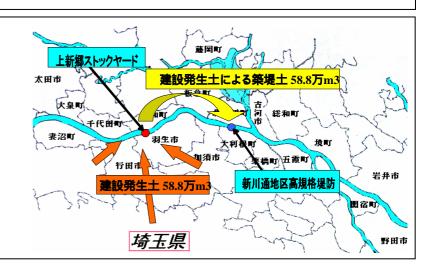
ストックヤード等の確保により発生時期に関係なく建設発生土を利用

効 果:

ストックヤードを確保し、盛土工事時期に関係なく建設発生土の受入が可能。建設発生土の有効利用により購入土による盛土分(58.8万m3)のコスト縮減。

(74.4億円を55.8億円に縮減、縮減率25%)

受入土量・盛土工事計画(例)									位:m3)
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
建設発生土	20,000	20,000	20,000	20,000	30,000	30,000	20,000	20,000	20,000
処分又は別の自治体工事等へ。									
盛土工事場所 (新川通高規格堤防)		h	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	20,000
	ストックヤート [*] 確保により、建設発生 土の確保・有効利用が可能。								
ストックヤード	20,000	20,000	20,000	20,000	30,000	30,000	20,000	20,000	20,000



国土交通省 関東地方整備局 利根川上流河川事務所